

【0104】FOLFIRI 療法

【投与スケジュール】1 コース=14 日(2 週)

1 コース

一般名	商品名	略号	投与量	1W	2W
イリノテカン	イリノテカン	CPT-11,IRI	150mg/m ²	↓ Day1	
レボホリナートカルシウム	レボホリナート	I-LV	200mg/m ²	↓ Day1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	400mg/m ²	↓ Day1	
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	2400mg/m ²	↓ Day1	

【投与日のタイムテーブル】

滴下順	薬品名	用量	投与時間
Day1			
①	生食注シリンジ 10mL	1 本	フラッシュ
②	グラニセトンバッグ (3mg/100mL)	1 本	30 分
	デカドロン (3.3mg/1mL)	3 管	
③	レボホリナート	200mg/m ²	(同時に) 2 時間
	生理食塩液 250mL	1 本	
③	イリノテカン	150mg/m ²	
	生理食塩液 250mL	1 本	
④	フルオロウラシル	400mg/m ²	全開で
	生理食塩液 50mL	1 本	
⑤	フルオロウラシル	2400mg/m ²	46 時間
	生理食塩液 500mL	1 本(※)	
⑥	生食注シリンジ 10mL	1 本	フラッシュ

(※) インヒューザーポンプ使用時は、生食の液量を調整

催吐性	中等度リスク
組織傷害性	イリノテカン: 炎症性 フルオロウラシル: 炎症性
代表的副作用	イリノテカン >10%...骨髄抑制、下痢、悪心、嘔吐、食欲不振 <1%...間質性肺炎 フルオロウラシル >10%...食欲不振、下痢、口内炎、骨髄抑制 頻度不明...心筋虚血、白質脳症

【注意事項】

- レボホリナートとイリノテカンと同時に滴下する

(イリノテカン)

- UGT1A1 遺伝子多型検査時には、院内規定の説明文書・同意書を使用する